

令和3年度 日本中央競馬会畜産振興事業

未来の畜産女子育成プロジェクト

デンマーク 畜産オンライン研修



募集人数
20名

募集期間

令和3年**4月26日**(月)～令和3年**5月20日**(木)

午後**4時**までにEメール必着

プロジェクト内容

将来、日本の農業リーダーとなる農業女子校生にデンマークの畜産業（特に養豚）を学んでいただくプロジェクトです。コロナ禍のため、デンマークには行けませんが、オンラインで日本とデンマークをつなぎ、デンマーク農業学校の授業、デンマークの畜産農家や農業関連施設の視察、また現地で将来畜産業を目指すデンマーク人生徒と交流します。

オンライン研修後には…畜産アンバサダー活動

プロジェクトで得た知識や経験を基に畜産業の魅力を日本全国に広くPR発信する畜産アンバサダーとして活動していただきます。プロジェクトのゴールはオンライン研修に参加することではなく、参加者が日本中に畜産業のわくわく感を発信することです。

実施時期 & 期間

事前研修	………	令和3年6月14日 (月)～18日 (金)	オンライン
本研修	………	令和3年8月16日 (月)～27日 (金)	オンライン
研修成果報告会	………	令和3年9月22日 (水)	オンライン
畜産アンバサダー活動	………	令和3年9月22日 (水)～令和4年3月中	

※期間は、都合により変更となる場合があります。

お問い合わせ

公益社団法人 **国際農業者交流協会** 未来の畜産女子育成プロジェクト担当 (石原/皆戸)

〒144-0051 東京都大田区西蒲田5丁目27番14号 日研アラインビル8階
TEL.03-5703-0252 FAX.03-5703-0255 ✉ mirai@jaec.org

ホームページ
はこちら



☆ 研修内容

次の内容を核とした構成とし、これらに付随した講義、視察、学習をオンラインにて行います。

- 事前研修を通じて研修の意義、目的、心構え等を学ぶとともに本研修の準備を行います。
- コミュニケーションツールとしての英語力の重要性を認識し、実践的な学習を行います。
- デンマーク畜産業の現状(新しい技術や考え方、国の政策や取り組み、農業生産者組合等の組織、マーケティング戦略等)を学びます。
- 農業後継者育成の現状を学びます。
- 女性の農業現場及び農業経営への参画状況等、女性農業者への聞き取りを行います。
- 女性が経営のトップに就いている農業団体等への聞き取りを行います。
- デンマーク農業学校生徒との意見交換(職業としての農業・畜産業の位置づけと意識、就農に対する姿勢、将来展望・計画など)を英語で行います。



☆ 研修日程

事前研修

令和3年**6/14(月)~6/18(金)**

16時~18時の2時間を予定(途中、休憩あり)

本研修

令和3年**8/16(月)~8/27(金)**

16時~19時の3時間を予定(途中、休憩あり)

研修成果報告会

令和3年**9/22(水)** 日中の3時間を予定

研修報告書の提出

令和3年**10/1(金)** まで

畜産アンバサダー活動

研修成果報告会後から 令和4年**3月中**

内容については、参加者決定後にご案内します。



☆ 応募資格

- A) 日本国籍を持ち、心身ともに健全なこと。
- B) 農業に関する学科(農業科、畜産科等)を設置する高等学校で、1年以上学んでいること。また、農業関連学科所属でなくても、畜産業に関するバックグラウンドがあり、将来畜産生産に携わることを目指している方も応募資格対象とする。
- C) 明確な研修目的を持っていること。
- D) 英語の初歩的素養があり、英語を積極的に学ぼうという意識が強いこと。
- E) 自分の考えや意見を積極的に相手に伝えることができ、畜産アンバサダー活動ができること。
- F) 事前研修、本研修、研修成果報告会、畜産アンバサダー活動のすべてに参加できること。
- G) 所属高等学校長の推薦が得られること。
- H) 過年度の本事業に参加したことがないこと。

☆ 参加費用

個人的経費以外の費用は、本プロジェクトで賄われます。事前研修及び本研修、研修成果報告会は、オンラインで実施するため、参加するにはパソコンやタブレット端末等のインターネット接続機器、音声・動画通信の可能なインターネット環境が必要となります。研修参加者がそれらを準備できない場合、貸与を行います。

☆ 研修参加決定後の辞退

都合により参加を辞退する場合、研修参加者や保護者から直接連絡するのではなく、所属高等学校の研修参加者担当教員が辞退の理由を明確にし、電話またはEメールにてその旨を速やかに本会まで通知してください。辞退の時期により、万一当事者に関わるキャンセル費用が発生した場合、その実費は個人負担となります。

応募方法

所属高等学校を通じて下記の通り本会に必要書類を提出してください。
※1高等学校から1名の応募とする。

ホームページから様式をダウンロードできるゾー

- A) 申込書(様式1)
- B) 課題作文(様式2 題目:①私の将来の夢) A4原稿用紙2枚
- C) 画像・映像の使用ならびにメディア取材承諾書(様式3)
- D) 同意書(様式4)
- E) 所属高等学校長の推薦書(様式5-1、5-2)

A~Eの応募書類を所属高等学校で取りまとめPDFファイル化し、応募書類一式を締切日時までに次の通り電子送信してください。

送信先Eメールアドレス: mirai@jaec.org

メールタイトル: **【所属高等学校名】令和3年度未来の畜産女子育成プロジェクト申込**
メール本文内に以下の内容を入力ください。

ア. 研修申込者氏名とふりがな、**イ.** 所属高等学校名とふりがな、**ウ.** 研修申込者担当教員氏名とふりがな、**エ.** 研修申込者担当教員のご連絡先(緊急連絡先の電話番号、Eメールアドレス)、**オ.** 令和3年5月21日~28日の期間内で研修申込者が可能なオンライン面談の時間帯

※本会でEメール受信した後、申込完了のEメールを送信します。メール送信後2日以内(土日、祝日を除く)に受信確認のメールが届かない場合は、本会まで電話でご連絡ください。

応募の締め切り

令和3年5月20日(木)午後4時までにEメール必着

参加者の決定

- ①書類審査とオンライン面談を個々に行います。
※面談は、オンライン会議アプリZoomを用いる予定であり、インターネット接続機器、アプリのダウンロード、通信手段、環境等の準備や確認を事前にしておいてください。なお、面談中、通信環境が悪い、通信障害が発生してしまう等の不測の事態があっても、参加者決定に左右されるものではありません。オンライン面談がうまく行かない場合、別の機会に再度行うか、電話での面談に代えるものとします。
- ②応募者多数の場合、書類審査と面談により20名を決定します。
- ③結果は、様式5の推薦書に記載のある研修参加者担当教員宛に令和3年6月1日(火)までにEメールにて所属高等学校に通知します。
- ④参加決定者は、申込書類原本を**令和3年6月7日(月)までに必着**で本会に郵送してください。

郵送先住所

〒144-0051
東京都大田区西蒲田5-27-14
日研アラインビル8階
公益社団法人 国際農業者交流協会
未来の畜産女子育成プロジェクト 担当行